



幡多の市町村役所との調整を中野会長に依頼し箸袋に記載する内容を調整して頂きました。(ご調整いただきました各市町村役所を經由し各教育委員会、小中学校関係者の皆様を初め、中野会長に心より感謝申し上げます。)

会長を初め土佐幡多の会の方々が今まで築いてこられた信頼のお陰で各市町村の了承を得る事が出来たと感じております。



割り箸の製作は四国・徳島の社会福祉法人池田博愛会様の事業の1つである「セルフ箸蔵」様にお願ひしました。

幡多の間伐材で割り箸製作をしてる会社を探していたところ、「セルフ箸蔵」様で幡多の間伐材も使って割り箸を製作している事を知り、私どもの割り箸に使用される木材を幡多の間伐材にして頂けないかと交渉したところ心良く承諾して頂いたからです。(幡多の間伐材の製材所は四万十市の上村製材所です。)

こちらでは障害をお持ちの方の就労移行支援事業の一つとして割り箸の製作を行っております。※一般流通品のような角の処理は施していないため、一部割り箸にささくれ等がある場合がございますが、ご理解いただければと存じます。なお、防腐剤や保存料など一切使用しておりませんので、安全、安心にお使い頂けます。



最後になりましたが、今回ご協力頂きました「子供達やそのご関係者の皆様」・「箸袋、リーフレット、企画広報に携わって頂きました KAKERUWA 株式会社様」・「幡多の間伐材を使って割り箸の製作をして頂いた 社会福祉法人 池田博愛会 セルフ箸蔵様」・「今回、幡多の間伐材を提供して頂いた 上村製材所様」にはとても感謝しております。

この「はしわたしプロジェクト」は関わった皆さんが幸せを感じて頂けるそんなプロジェクトだと思っております。